

アミーゴ会だより

2016年4月
通巻第26号
季刊 2016-II
www.mex-jpn-amigo.org/



発行人：上原尚剛
編集人：河嶋正之
 鴻巣勝明
事務局：笠井道彦

私とメキシコ：リセオ日本文化旅行生受け入れ奮戦記

2015年度メキシコ日墨学院(リセオ)来日高校生 アミーゴ会ホームステイの記録

アミーゴ会会員 兼田一晴

2015年7月4日～5日、メキシコ・日本アミーゴ会の要請でメキシコの日墨学院(リセオ)の Santiago Da Silva 君と Rene Cortes 君の両名を、恵比寿の拙宅の2階が両親他界して空いていることもあって、受け入れました。たったの1泊2日でしたが、その後の約2週間の地方ホームステイへの事前経験オリエンテーションができればという理解で、駆け足観光案内と日本的なものの紹介をする思いで受け入れました。



4日の午前中に東京駅丸の内線で両名に会い、築地の魚河岸に行ってみようというので、まずは有楽町から銀座を歩いて築地まで。10時を過ぎていたので店じまいの様子しかみれないものの、魚と野菜市場を見学して場外市場をまわって、歌舞伎座もちらっと覗いて地下鉄銀座駅まで歩きました。銀座線で外苑前から表参道のブランド店見ながら明治神宮へゆき、そこからさらに歩いてNHK放送センターに寄って、渋谷で回転寿司食べてハチ公前をみてJRで恵比寿へ。駅前のビッグエコーのカラオケボックスを1時間体験して家に着きました。



夕食は近所のキムカツで豚カツを家族と会食。初夏の暑い中少々強行軍で歩きまわることになってしまったものの、まあ好奇心旺盛な若いお2人だったので予定通りに連れまわった定番観光ルート。こちらも通常ガイドの定番コースのボランティア演習といった感じで対応していました。未成年なので飲酒はさけ、真面目で礼儀正しい品行方正なリセオの生徒さんでした。

翌朝は味噌汁ご飯の和風朝食を用意し一緒に食べました。前後の予定で大仏を見てみたいということもあって、2日目は古都鎌倉を案内することになりました。湘南ラインで90分程度の距離なので雨の中早めに出て、鎌倉から江ノ電でまずは長谷の大仏。外人に人気のスポットで雨の中胴体の中も拝観。長谷寺はアジサイの季節で日本の風情を満喫。鎌倉駅にもどって鶴岡八幡宮に参拝してから、昼食にラーメンを食べる。午後は北鎌倉へ移動して円覚寺に参拝。緑深い禅寺の庭園風景を味わって東京駅まで送って完了。



神社仏閣中心の観光になってしまったが、けっこう関心も高いのはリセオの生徒さんならではの日本への関心とも覗えました。両君はこの後関西と沖縄へとそれぞれ別々にホームステイを経験し、フェイスブックを見る限り同世代の学生の方と交流もできたようで、十分日本の生活をエンジョイされたように見受けました。



次回からは在り来たりの対応でなく、もう少し学生さんの好みにあった日本の紹介を考えてみたいものです。今回は初めての受け入れであった事もあって少々過剰おもてなしになったような気もしますが、何はともあれ皆にとっての一期一会であったわけで、今後の日墨交流の一助になればと思います。 <了>

＝ 目次 (案) ＝

- | | | |
|--|----------------------|------|
| 1.私とメキシコ：「リセオ日本文化旅行生受入れ奮戦記」 | 兼田一晴／早川恵子／水野梨津子／一柳二郎 | ...1 |
| 2.お知らせ：「リセオ高校生のホームステイ取り止めについて」 | メキシコ・日本アミーゴ会事務局 | ...4 |
| 3.活動報告：「アミーゴ会2016年総会・懇親会の報告」 | 事務局長 笠井道彦 | ...5 |
| 4.活動報告：「フィエスタメヒカーナ2015の報告」 | 会員 三村秀治郎 | ...6 |
| 5.私とメキシコ：「VIVA MEXICO in 爆食いの旅」 | 会員 小河英雄 | ...7 |
| 6.お知らせ：「Latin Spirits～Cinco de Mayo 2016の開催」 | 会員 蔵野佳好子 | ...8 |
| 7.お知らせ：「メキシコ歴史文化講演会2016～メキシコの歴史で活躍した女性たち(全5回)」 | | ...9 |
| 8.トピックス：「メキシコ市、新たな州へ」「メキシコの人口1億1,953万人」 | ...4 / あとがき | ...9 |

ガブリエラさんをお迎えして

湘南国際交流会代表 早川恵子

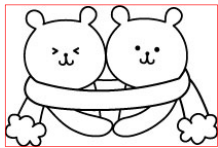
湘南国際交流会（SIA）はホームステイを通して海外の方々と交流をしているボランティア団体で、30年間で40近い国々からのお客様をお迎えしており、メキシコからのお客様は今回で3回目です。

メキシコは地球の裏側にある遠い国と思っていましたが、400年以上前の御宿沖での海難事故の話やアミーゴ会の皆様とのつながりをお聞きし、またさらにガブリエラさんをお迎えすることによってとても近い国になりました。

ガブリエラさんとは年齢も近く職業も同じということで、いろいろなこととお話ししました。鎌倉観光以外に、普通の観光では体験できないようなことをと思い、一緒に買い物や料理をしたり、着物の着付けをしたり、温泉に行ったりと、女性同士ならではの過ごし方をさせていただき、私も楽しいひと時を過ごすことができました。わずか数日でしたが、ガブリエラさんの明るく知的なお人柄に引き込まれてしまいました。

また、5年前に我が家に数週間滞在したメキシコ人高校生が、リセオ(日本メキシコ学院)の生徒さんだったことを思い出し話題にしたところ、現在彼は大学生で、母校のリセオで非常勤で日本語を教えていることがわかり、また新しいご縁につながっていくことを感じました。

来年以降も皆さんで鎌倉へおいでいただきたいと思っています。ガブリエラさん、ぜひまたお会いしましょう。 <了>



【編集部注：早川さんに受け入れていただいたガブリエラ先生の報告が「アミーゴ会だより 2016年1月号」の4ページに写真と一緒に掲載されています。併せてお読みください。】

カミラの受け入れ

DECORATOKYO 代表 水野梨津子

昨年夏に当時高校生のカミラ・ウラさんのホストファミリーを務めさせていただきました水野です。私も同じく高校生のときメキシコに留学し、現地のホストファミリーにたいへん世話になりました。いつか自分も日本でホストファミリーを務めたいと考えていたので、このような機会を戴けて、大変嬉しく思っています。



カミラが短期間の留学のうち、自分と2日間一緒に過ごすにあたって、どうしたら楽しんでもらえるか、日本の家庭を体験してもらえかなど何パターンかプランを考えていました。

アミーゴ会の皆さんも集まる東京駅で、留学生たちが到着するのを楽しみに待っていました。次々やってくると、男性陣よりも女性陣がみんな大人っぽい。カミラはチリ出身のとても美人な女の子でした。

家に荷物を置きに行く道すがら、考えていた浅草やディズニーなど王道なプランについて聞いてみると、ほとんどは既に行った、もしくはこれから行く予定と分かりました。「買い物は？」と言うと、とても喜んでくれました。そこは女子です。私にとって、買い物は得意領域なので、安堵しつつ、原宿・渋谷へ行くことにしました。



原宿竹下通りに入っすぐの大きな100円ショップに行くと、海外の旅行者らしい人が沢山いました。日本らしいものが沢山売っていて私も驚きましたが、買い物を一緒に楽しみました。カミラは、日本らしいもの、よりも、可愛いものを選んでいました。私が海外の方にお土産を持参する時には、日本らしいものをおみやげに選んでしまいがちだったので、(なるほど)と、勉強になりました。

メキシコの習慣をすっかり忘れていたのですが、日本よりもメキシコはお昼の時間が遅めです。その日、私は朝食べておらず、お腹がすいていて、店を見終わるごとに、何度も「おなかすかない?」「すいていない」というやり取りをしてしまいました。慣れは不思議なもので、わたしはすっかり日本の腹時計に染まっていると気づきました。間食して今度はお腹が満たされ、結果的に15時手前の遅めのランチになりました。事前に聞いた、食べたいもの=お好み焼きをネットで見つけて、裏原宿のお店で食べました。

その後、渋谷109に行きましたが、ちょうどセール中で、激しいタイムセールのコールが鳴り響く混沌とした状態だったので、驚いている様子でした。あとはLOFT、ドン・キホーテ、不二家で甘いものを食べるなど色々なところへ行きました。原宿から渋谷へ、そして色々なお店を沢山歩きました。

夜は自宅に戻りました。生姜焼きとあえものなど、一汁三菜を作りました。私にとっては何も珍しくなく、むしろ日本らしい家庭の食事を心がけすぎてシンプル極まりない食事だったのですが、写真をFacebookにあげて喜んでいました。

私がメキシコのホームステイをしていた時は、毎日お母さんが作ってくれるものがどれも美味しく10キロ以上、太りました。自分がホストファミリーとして受け入れる側になってみて、逆に、自分を受け入れてくれていた、メキシコのファミリーのことを都度思い出してばかりいました。どれだけメキシコのファミリーの人たちが自分にケアしてくれていたか考えると、感謝しつつせないと思っていました。

カミラからも、チリで育ったこと、お母さんお父さんや兄弟姉妹のこと、など沢山の話をしてくれて、写真を見せてもらいました。買い物途中でも、家族に買うもの、家族が好きなもののお話をずっとしていました。

家族を大切にしている、素敵だと思いました。

次の朝、お風呂を入れて、和の朝ごはんを作りました。あと、前日、スーパーで見つけた蒸しパンが美味しそうというので、買ってみると、やはり美味しかったようで喜んでいました。

この日は夕方までしか時間がないので、その時まだ予定にはなかった東京の場所へ連れて行くことにしました。東京タワーへいき、一番上まで登りました。演目を見ると、うまくタイミングが合わなかったので、歌舞伎座へただ建物を見にいき、そのあと、銀座を少し歩きました。また、浜離宮に入ってそこから水上バス(船)にのってお台場へ行きました。

あいにく天気は曇りでしたが、私は一眼レフまでひっぱりだして、カメラ小僧になりきってカメラの写真を撮をたくさんとりました。カメラからすればもしかするとなんでこんなに撮っているのだろうと思ったかもしれません。自分の経験上の話ではあるのですが、私は、今でもメキシコの写真を眺めては、新たな発見をすることがあるので、写真を撮をたくさん撮っておいて後で旅を2回愉しんでもらおうと思っていました。

お台場では、カメラが好きだと言っていた「たこ焼き」のミュージアムへ行くことが一つの目的でした。たこ焼きミュージアムでは色々な種類のたこ焼きが食べられるので選ぶのに困ってしまうほどでした。熱々のたこ焼きを頑張って食べていました。



お別れまで数時間時間が余ったので、「どうしようか？買い物したい？」と聞くと、テンション高く喜んでいました。昨日も沢山買い物したのですが、やはり女子は買い物が好きだと感心しました。

このようにして、あっという間に2日間は過ぎてしまいました。カメラがきてくれたことで、メキシコへの感謝を再度思い出す機会となりました。今はカメラと Facebook で繋がって大学生として頑張っている姿を見ているので、日本から応援しています。素晴らしいつながりができて、自分にとっても良い体験となりました。

【編集部注：水野さんは「学生時代にメキシコに留学し、ラテンにはまったビジネスコンサルタント」。ラテンを日本に、日本を世界に広めるべく、海外デザイナーとの協働で日本のものづくりの支援を行っている。ウェブ：<http://www.decoratokyo.com/>】

Pamela ちゃんを迎えて

アミーゴ会会員 一柳二郎

一昨年の秋ごろでしたか、上原会長とのメキシコ談議のなかで、彼から「今年はりセオ(日墨学院)のホームステイを引き受けられず残念だった」と聞きました。「引き受け家庭が足らなかったため」で、長年続けてきて今回が初めての由。会員の高齢化が進み、若い高校生の引き受けがしんどくなって来たのが原因のようでした。「それなら、一人ぐらい引受けてもいいよ」と申し出たのが縁で、昨年7月 Pamela Pérez Tovar ち

やんを預かることになりました。

さて、その日が近づき、部屋を整え家内とわくわく気分になりながら、ハッと気づきました。それは、若い彼女を迎える私たちが余りにも年寄りだということ。孫よりも若い16才が、異国のこんなジジ・ババと終始鼻を突き合わせていたのでは可哀相ということ。幸い、救いの神が身近にいました。ロサンゼルスで勉強中の孫娘が夏休み帰国中だったので。彼女、エリサは20歳、商社マンの父親の赴任先ロスで生まれ、その後も殆ど海外暮らしという経歴なので Pamela のアテンド役にはうってつけ。彼女も快諾してくれました。

やがて、当日の7月4日朝9時半。家内、孫娘エリサを伴ってアミーゴ会指定の合流場所、東京駅地下の「動輪広場」へ出向きました。上原会長はじめ、受け入れ家族の皆さんと待つこと暫し、引率の先生とともに約20人の男女生徒が現れました。そして Pamela 登場。長い黒髪の愛くるしい、元気なセニョリータでした。

挨拶と自己紹介を済ませ、エリサと三人でまずは都内観光にスタート。彼女の希望はなんと「ハラジュク」でした。それではと、まず明治神宮へ。深い木立の荘厳な佇まいを味わってもらい、作法通りに参拝。おみくじを引いたら大吉、運よく花嫁さんにも出会って大喜び。そして原宿、かの「竹下通り」へ。ここからは万事エリサにお任せ。当の Pamela が思った以上に英語が堪能で、エリサとすぐに打ち解け大助かりでした。

土曜日の「ハラジュク」、独特の空気に包まれながら、Pamela も立ち並ぶお店を次々と楽しんでいました。こうなると、私の役目は「用心棒」と「財布」だけです。英語で話す Pamela とエリサに挟まれて、Pamela とスペイン語、時として英語で、エリサとは日本語で、と使い分けているうちに、気が付いたらエリサにスペイン語で言ったり、Pamela に日本語で話してキョトンとされたりと混乱的一幕もありました。

その後は、レストランの中庭で昼食を楽しみ、表参道を散歩してメトロで渋谷へ。



彼女のお目当ては「スクランブル交差点」、メヒコでも有名なの？とこちらが驚きました。更に、カメラが買いたいとのこと、直ちに近くのビックカメラの免税店へ。聞けば彼女は写真が趣味だそうで、予め調べた本格的機種の種類を確かめて即決、購入しました。日も暮れなずみ、第一日目はこれで終了、電車で家路につきました。

言い訳がわりに、日本の住宅事情などを説明しながらわが家に到着。部屋に案内すると同時に、エリサにウォッシュレット操作の説明をさせました。夕食は、家内が用意していた、卓上電熱式天ぷら鍋を囲んでの“お好み天ぷら”。遊び気分で楽しんでくれたようでも、メヒコの習慣どおり夜は沢山食べないようでした。

言い訳がわりに、日本の住宅事情などを説明しながらわが家に到着。部屋に案内すると同時に、エリサにウォッシュレット操作の説明をさせました。夕食は、家内が用意していた、卓上電熱式天ぷら鍋を囲んでの“お好み天ぷら”。遊び気分で楽しんでくれたようでも、メヒコの習慣どおり夜は沢山食べないようでした。

た。流石疲れたようで、エリサが自室へと去ったあとは、シャワーを浴びてすぐに就寝。



明けて二日目は、ゆっくり起きて型どおりの洋風朝食のあと家内と三人連れだって、これまたご希望の「東京タワー」へ。どんより曇り空、行列に並んでまで最上階の展望台に上がったものの景観はいまいち、残念でした。あと、タクシーで二重橋・皇居前広場を眺め、復元した東京駅構内を散策。ここでエリサ親娘も合流し丸ビルでゆっくりと遅めの昼食。彼女がメヒコとは違うホンモノを試したいというので、握り寿司にしましたが、少々戸惑った様子で失敗だったようです。

エリサの登場で、彼女もリラックスして会話が弾むようにはなりましたが、ほどなく東京駅の「動輪広場」に再集合、短いホームステイ、Pamela との2日間は終わりました。漸く慣れてきたのにと、名残惜しい気分でしたが、本人はハグもそこそこに元気よく仲間の輪へと戻って行きました。

帰宅後、Pamela の居た部屋を覗くと、ベッドも何もかもきちんと元通りに整えられていました。お父上はコンサルタント、21歳のお兄さんは大学で建築と美術を専攻しているとか。メヒコの中流家庭の躰けと、育ちの良さを改めて実感しました。

彼女がわが家で唯一びっくりしたのは、浴室とトイレが別々なことだったそうで、あとで孫のエリサから聞きました。彼女にとって、私たちとのホームステイがどうであったかは分かりませんが、彼女の人生の良い思い出の一齣（ひとこま）として、今回の日本滞在とホームステイが彼女の心の片隅に残っていてくれることを願っています。

後日、Pamela から、日本滞在中のイベントで着たと思われる民族衣装が簡単な手紙とともに郵送されてきました。離日の際の置き土産だったのでしょう。手にするたびにPamela の笑顔とメヒコの空気を思い出します。(了)



後日、Pamela から、日本滞在中のイベントで着たと思われる民族衣装が簡単な手紙とともに郵送されてきました。離日の際の置き土産だったのでしょう。手にするたびにPamela の笑顔とメヒコの空気を思い出します。(了)

トピックス

メキシコシティ、新たな州に

メキシコ議会は1月20日、首都メキシコシティのステータスを変更し、連邦区(DF)に新たな州「メキシコシティ」を設置する政治改革を承認。この改革で他州と同等の権利を持つ構成主体として、メキシコシティは独自の州憲法の制定権や連邦政府からの税財政上の独立性を得る。メキシコには31州と憲法上の特別地位を有するDFが存在。1824年来、DFにはメキシコ連邦(中央)政府が置かれている。(編集部)

メキシコの人口1億1,953万人

国立統計地理情報院は12月8日、2015年3月15日時点の人口(推定値)は1億1,953万人で、2010年比6.8%増加。平均年齢は27歳と発表。(編集部)

リセオ高校生のホームステイ取り止めについて

2016年3月
メキシコ・日本アミーゴ会
事務局

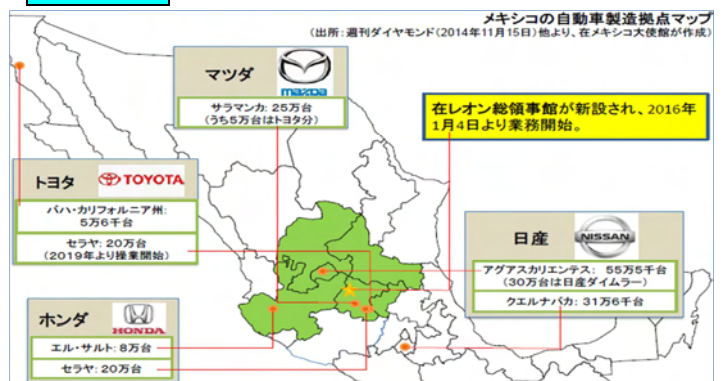
メキシコの日墨学院(リセオ)は毎年夏に高校生向けに日本での研修旅行を実施し、約一か月滞在して各地の高校に体験入学させて来ました。メキシコ・日本アミーゴ会は、体験入学の前または後に、リセオからの要請を受けてアミーゴ会会員の家庭を中心にホームステイを行って来ました。

このホームステイは生徒達にとっても日本の家庭に入って色々な体験をさせて貰い、良い思い出になったと喜ばれていましたが、この度リセオから諸事情により今年の実施方針が変わり、旅行会社に手配を委託する事になって期間も短縮され、体験入学も各地に広げず埼玉県内で行う事になった為、残念乍らホームステイ交流のプログラムを含める事が難しくなったとの連絡を受けました。

このホームステイはアミーゴ会に取りましても重要な活動の一つとして注力し、長年に亘って多くの会員の方々にご協力頂いて来ましたので誠に残念ではありますが、またいつの日か再開される事を期待しつつ取り敢えずご報告致します。

これまでご協力頂いた皆様に厚く御礼申し上げますと共に今後再開の際は改めてご協力賜りたく何卒宜しくお願いします。

トピックス



* 図出所: 山田彰・駐メキシコ大使講演資料 2016年1月

日系企業のメキシコ拠点数 957

日本企業のメキシコ拠点(工場・営業所)が2015年10月時点で957カ所と、前年同月比17.6%増加。過去5年間で2.2倍と急増(在メキシコ日本大使館調査)。

日米欧の進出自動車企業の生産拡大、部品や素材企業の相次ぐ進出を反映。2015年の自動車生産台数は約340万台(前年比6%増)。2020年に500万台超と予測され日本企業のメキシコ投資が続きそうだ。(編集部)

アミーゴ会 2016 年度総会・懇親会の報告

事務局長 笠井道彦

2016年3月5日(土)、午前11:45より午後12:15まで、メキシコ・日本アミーゴ会の2016年度総会が例年通り銀座ゼストにて開催され、会員42名が参加されました。また、アルマーダ大使夫妻のご出席を得て、引き続き懇親会が賑々しく開催されました。以下の通り報告します。



1.開会の宣言と挨拶 上原会長

会則に従い上原会長が2016年度総会の開会を宣言。

2015年9月19日のアミーゴ会創立15年記念懇親会の開催、9月19~21日のフィエスタ・メヒカーナへの支援、11月12日の川崎国際での懇親ゴルフ会、7月4~5日のリセオ学生のホームステイ実施など一連の事業を紹介。今年も同様の活動を行う予定で、会員の皆さんには都度ご案内しご協力を得たいと発言。

さらに近年メキシコには日本からの投資が増えていて今後も益々関係が深まって行く中で、アミーゴ会としても少しでも民間交流促進に努めて行きたいと結語。

2.2015年度決算・2016年度予算 笠井事務局長

下記提案書の通り総会で承認。

☆2015年度決算報告(2015年1月1日~12月31日)☆

収 入	決算額	備 考
会費収入	234,000	78名
銀行	48,000	16名
郵貯	147,000	49名
総会時現金	429,000	143名
小計	358,000	男5000円/女4000円X49名
総会・懇親会参加費	400,000	50名X8000円
15周年記念パーティ参加費	30,000	HPバナー広告
広告料	137	
その他(受取金利)	13,481	
小口現金前期残振り戻し		
収入計	1,230,618	
支 出	決算額	備 考
(事業費)		
メキシコ歴史文化講演会	0	実施せず
リセオ・ホームステイ補助	30,000	
ゴルフ交流会補助	50,000	
フィエスタメヒカーナ協賛	54,000	
通信費・郵便料	18,100	会報等送料
コピー代	8,887	郵送用会報
ホームページ維持費	48,100	KEINOS社へ支払
交通費(28,000x2)	41,530	東京-大阪(上原/鹿内)
幹事会(東京):会場費	6,000	
幹事会(大阪):懇親会補助	30,000	
編集取材交通費	20,000	会報編集
幹事交通費(含駐車料金)	11,970	幹事交通費、総会時駐車
総会・懇親会会場費	300,000	銀座ゼストへ支払
15周年パーティ会場費	367,500	ホテル日航東京へ支払
15周年パーティ諸費用	6,000	ハープ奏者へ支払
振込み手数料	4,536	
誤差調整	-10,660	
支出計	985,963	
決算概要	決算額	期末残高(2015/12/31)
当期収支	244,655	現金 0
前期繰越額	2,367,101	銀行残高 864,708
次期繰越額	2,611,756	郵貯残高 1,747,048
		計 2,611,756

☆2016年度予算(2016年1月1日~12月31日)☆

収 入	予算額
会費収入	
銀行	381,000
郵貯	48,000
小計(3000円x143人)	429,000
懇親会参加費	150,000
広告料	30,000
その他(受取金利)	137
収入計	609,137
支 出	予算額
(事業費)	
総会・懇親会(30人最低保証)	150,000
メキシコ歴史文化講演会(全5回)	150,000
リセオ・ホームステイ補助(中止)	0
ゴルフ交流会補助	50,000
フィエスタメヒカーナ補助	108,000
通信費・郵便料	20,000
コピー代	7,000
HP維持費	50,000
交通費(28,000x2)	56,000
幹事会(東京):会場費	6,000
幹事会(大阪):懇親会補助	30,000
編集取材交通費	20,000
幹事交通費	10,000
振込み手数料	4,000
支出計	661,000
2016年決算見直し	
当期収支	-51,863
前期繰越額	2,611,756
次期繰越額	2,559,893

3.2016年度事業

1)メキシコ文化歴史講演会(全5回):

河嶋幹事

「メキシコの歴史で活躍した女性たち」を共通演題に4月~8月に女性講師陣が全5回講演。会場は大使館別館5階のエスパシオ・メヒカーノ。

2)リセオ・ホストファミリー中止:

笠井事務局長

毎年リセオ高校生

を約20名受入れ東京近郊でホストファミリーによるホームステイが提供されて来たが、本年度からリセオ

が計画策定を業者委託することになり、アミーゴ会のホストファミリー事業は中止。

3)フィエスタ・メヒカーナ 2016: 三村秀次郎会員 (フィエスタ・メヒカーナ実行委員長)

東京は9月17~19日にお台場アクアシティで開催。

4)シンコ・デ・マヨ 2016: 蔵野佳好子会員 (主催者のエバーラスティング代表)

5月3~4日に代々木公園イベント広場にて開催。

<以上の催事案内はそれぞれ本誌別項参照>

5)親善ゴルフ大会: 南郷幹事

11月あるいは12月に開催予定。

4.懇親会(12:15~14:15/閉場:14:30)

1)カルロス・アルマーダ・メキシコ大使のご挨拶(要旨)

メキシコ・日本アミーゴ会の皆さまには、9月の15周年記念パーティやフィエスタ・メヒカーナのお祭りの席上などあちこちでお世話になっていますが、正に皆さまには民間文化交流の要の活動を活発に繰り広げて頂き、大変感謝を申し上げて居ります。

本年は、加えて歴史文化講演会をメキシコ大使館のエスパシオ・メヒカーノをお使い頂き、4月から8月まで5回にも亘り、メキシコの歴史で活躍した女性たちに光を当てて女性講師によりお話しを頂けるとのことで、更に相互理解が広がるものと期待しています。

種々不安定な世界情勢の中で、このような文化交流を続けて頂き誠に有り難く、更にメキシコ文化の理解が広がり、メキシコ・日本の文化交流がいつそう深まることを大いに感謝して居ります。

2)最近のメキシコ・ニュース 鴻巣副会長

・ANA(全日本空輸)がメキシコ市事務所を開設し(本項は本誌2015年10月号で既報)、近々のメキシコ直行便就航も公表。アミーゴ会メキシコツアーを提案。

・日本経済新聞社がメキシコシティ支局を新たに開局。メキシコ情報のいつそうの拡充に期待大。 <了>



“Fiesta Mexicana 2015 in お台場 Tokyo” のご報告

アミーゴ会会員 実行委員長 三村秀次郎

2015年9月19日(土)、20日(日)、21日(月・祝)の3日間、「第16回フィエスタ・メヒカーナ in お台場 Tokyo」が港区お台場のウエストプロムナードで開催されました。今やお台場の風物詩となっていて、毎年楽しみに来場して下さる人も増え会場は賑わいをみせていました。主催する側としては誠にうれしい限りです。野外のイベントなのでいつも天候に左右されますが、幸い天候に恵まれ3日間のメキシコを楽しんでいただけました。

飲食関係の出店は18テントと車両1台、物販関係は10テント、それに協賛のテントが5テント。協賛は、御宿に加え昨年からお店していただいているグアナファト州観光省が、今年もお店していただいた上に、写真コンテストのバックアップとして、優勝者へメキシコ往復チケットをプレゼントしていただき大変盛り上がりました。またその関連で広島県もお店していただき、県とメキシコとの結びつきをアピールしてくれました。

メインステージの「プラサ・デル・ソル」では、オープニング・セレモニーにメキシコのカルロス・アルマーダ大使、東京臨海副都心まちづくり協議会の海賓事務局長、メキシコ・日本アミーゴ会の上原会長にもご挨拶いただき、華やかにスタートしました。

ステージは今年もグアダハララの「マリアッチ・アガベ」が出演、相変わらず素晴らしい歌と演奏を披露してくれました。メキシコ民族舞踊のグループや歌手の皆さんも駆けつけてくださいました。

会場整備に大活躍だった学生ボランティアの皆さんにも心より感謝しています。



「カジェ・デル・メルカード」では人気のタコスやエンチラーダを食べ歩き、そしてテキーラ

やメスカル、テカテ、民芸品も色とりどり…。いつもながら人気の飲食店には長蛇の列。

一番海側にあるのは「プラサ・メヒコ」のメキシコ広場。ここでは設置されたリングの上でメキシコ風プロレスのルチャ・リブレが行なわれました。3年前から始まったのですが、もうこのフィエスタの人気コンテンツになっていて、公演中はすごい人ばかりでした。事故や怪我など無いようにと配慮して開催していますが、さすがプロのレスラーの皆さん、迫力のある戦いを繰り広げてくれました。同じリング上では、子供向けのピニャータ割を行ないましたが、こちらも大人気で沢山の子どもたちが集まってくれました。リングは子供たちにも開放して、レスラーたちと写真を撮ったりして楽しんでくれていたようです。

今回は同時期に近く別の公園で2つものイベントが開催され、人の流れが多く良かった一面、搬入・搬出、警備やゴミの問題など多くの課題が残されました。今後お台場は東京オリンピックまで色々な面で注目を浴びることでしょう。今後は他のイベントとの兼ね合いなど新たな問題が出てきて、フィエスタの運営、管理の面でより一層の注意が必要です。実行委員、及びバックアップしていただいている多くの皆様の、一層の援助・ご鞭撻をお願いしたいと思います。 <了>

[編集部注：Fiesta Mexicana 2016は9月17日(土)～19日(月・祝)の3日間、お台場で開催されます。催事内容も順次決まります。ウェブ(<http://www.fiestamexicana-tokyo.com/>)でフォローしてください。お台場は今年もメキシコ！皆で繰り出そう！]



2015年秋10月 VIVA MEXICO IN 爆食いの旅

アミーゴ会会員 小河英雄

15年ぶりのメキシコ。私、27年間、料理人として魅せられた国メキシコ。今回の旅はメキシコシティへ。本場の味を知る・文化にふれ・歴史をのぞく。アミーゴ会の方々と出会い、食を通じて会話が弾み、メキシコで再会を約束。伝統的な料理を食べ・国民性を感じる。

残念。空港到着は夜の22時。これから食事はできないかと、流石アミーゴ会。夜中行列のレストランへと案内をしていただきました。

出てきたのは名物のポソレ。鶏のだしとポークのトマトベースのスープ、チョクロ・ガルバンソと具たくさんにレタスが山盛り。見た目も可愛く赤のラディッシュ。まずはそのままオレガノ・チレ・キーライムを絞りを、トトポスを砕いて入れる。味の変化を楽しみながら食べる。



この美味さに衝撃。ケサディジャとメキシコはマイオリジナルの味を追求。テーブルにはサルサ・ソースが4種ーハバネロ、モカヘテ、ベルデ、ワカモレ。

自分好みの味を作り、辛めや酸味またアボガドと合わせて楽しむ。やはり、15年前にユカタン半島はメリダで出会ったミッチェラダにも同じ衝撃を受けたのを思い出す。24時を過ぎても店内満席が続く繁盛店。

日曜日の朝。レフォルマ通りは華やかな？奇妙な？ラテンカラーの自由な発想で作られた動物のような怪物の大きな紙細工が通りを華やかにしていた。通行止めの本道ではマラソン大会とにぎわいを見せていた。

朝食はサンボーズでブッフェ。朝9時でも並んでいた。この中でのお気に入り、まずはメヌード・スープ。これもオレガノ・チレ・ライムを追加。チラキレスは2種のソースにからまり、サワークリーム、オニオンのみじん切りをどっさりかけて食べる。トトポスはしつこいが玉ねぎがあっさりさせて、ヘルシーなメニューに変わる。セボージャ。これが美味い。豚の煮込みに、タコスに、必ず付いている。



家族がおのおの楽しむ姿が人々の心を豊かにしている。料理はどれも野菜がふんだんに添えられて体にヘルシーな印象。隣の席の方々と声掛け合いフレンドリーに楽しむ。

さて、いよいよ観光と博物館。歴史をさかのぼるとメキシコの帝国の様子があがえる。大きな石を使い、いろいろな生活の衣食住を考えて、様変わりしていく姿に感動する。

時代の中でもやはり食べ物は常に出てきて、トウガラシ、とうもろこし、豆と、これらの食材をいかに工夫し伝統的な料理を作ったか。考古学と食文化は並行しながら進化していました。古くからトウモロコシでマサを造り、トルティージャを焼く姿もあるのにはおどろいた。一番深く感じたのは太陽の石カレンダー。すべてをここに記す発想と活用が素晴らしい。



すべてを見て回り、いざ街へくりだそうと公園へ。

いたる所に屋台が。そこにはお土産物やスナックなど様々な屋台が軒を連ね、小さな子までが大きな声でお店を宣伝している。日曜日なので家族やカップル、友達同士ともものすごい人たちが楽しんでいる。

タコス専門店 TACO TENTO を見つけた。店頭ではアル・パストールを表面はカリッと焼き、削ぎ落とし、焼きたてのトルティージャに乗せ、パイナップルとともに提供。ジュシーで美味い。やはりオニオン、ピクルスとハバネロソースをかける。次はケソ・フンデードとチキンスープ。これはもう最高。



ディナーは昼に予約をしておいたアルゼンチン仕立てのステーキハウス。名物はじっくり5時間かけて薪で焼く骨付きのショートトリブ。これを注文。赤ワインと肉の脂身が絶妙に合う。この上手さは体に効きます。

翌日は近隣のホテルのモーニングへ。ブッフェではなく単品のエンチラダとウエボス・ランチャーロス。本場の味を確認。その後はスーパーめぐりに繰り出し、お目当ての白いトウガラシを買い、器・野菜・肉・チーズと見て回る。

昼食はシティーでは珍しい海鮮レストランへ。店頭で牡蠣をむきながらお出迎え。セヴィーチェ、カクテルシーフード、オイスター料理、タコガジェーゴ風などテキーラを飲みながら味わう。



夜は必見の民族舞踊のを見にベージャス・アルテス宮殿へ。メキシコの文化である民族衣装を着て踊り、マリアッチが歌う。言葉は知らない感動がありました。ショーが終わると22時。やはり開いている店は例の24時間営業のポソレ屋さん。ポソレとトスタダ・フリータスを食べホテルへ。

翌日の朝は天候に恵まれ、世界遺産へいざ。

ツアーバスに案内されるままに6か所をめぐり、ランチブッフェはテオティワカンを見ながらの食事。地域により内容が変わり、シェフが目の前でケサディージャを作る。美味い！一押しはチレポブラーノ。大きなチレの中に野菜・ひき肉、チーズを入れ、揚げてある。辛さと野菜・肉のうまみが一口で味わえる。また、好みでモーレ、ワカモレなどの味の変化を楽しんだ。

いよいよ最後の食事。こんどはウルグアイ仕立てのステーキハウスへ。店頭には肉の部位が並び、薪でどんどん焼いている姿に圧倒されながら店内に。エンパナーダ、ビーフコンソメと頼み、メインはカルネ・アサダ、Tボーンステーキ、ショートトリブを注文。サラダと一緒に運ばれた肉にはやはりチュミチュリソースが合うらしい。でも辛さが



欲しく、トウガラシ炒めを追加。食欲増すね。
 最後はデザート。でっかいケーキを三人で一つ食べた。食べたぞー。
 もう思い残す料理はないぐらい食べつくして、東京へ帰ってまいりました。翌日からは本場の味を再現し、現在はお店で評判の看板メニューになっています。



振り返ると、アミーゴ会の鴻巣さんとの出会いなくして日本での本場の味の再現なく、美味しい料理を提

供するお店にもめぐり逢うことはできませんでした。感謝しきれない思い出をありがとうございます。
 私は銀座にあるラテンアメリカ料理のレストランを統括している者です。今後ともよろしくお願ひ致します。



【編集部注：小河会員は銀座にある“TORO”のエグゼクティブシェフ兼マネージャー。レストランのURLは www.torogastrobar.jp】

お知らせ

Latin Spirits ～シンコ・デ・マヨ～2016

2016年5月3日(火・祝) / 4日(水・祝)
 10:00~20:00
 代々木公園イベント広場

アミーゴ会会員 蔵野佳好子

5月5日は「Cinco de Mayo: シンコ・デ・マヨ」。1862年、メキシコ軍が無敵のフランス軍を打ち破ったことを記念する日です。この日はアメリカをはじめ多くの国で、メキシコ文化を楽しむお祭りが開かれます。カラフルな伝統衣装に身をつつみ、タコスなどの豊かな食、陽気な音楽やダンスを心ゆくまで楽しみ尽くすのです。

この興奮の祝祭が日本へとやってきます。それがラテンアメリカの文化やエンターテイメントが一堂に集まる「Latin Spirits ～シンコ・デ・マヨ～2016」です。(入場無料)。

この日の代々木公園は、いままで見たことのないラテン解放区になります。メキシコからやってきたメジャー級アーティストのライブに心を震わせたり、めくるめくような中南米各国の情熱的なダンスの競演が目撃できます。さらに多種多様な料理に舌鼓を打ち、おいしいお酒が味わえるのも楽しみです。

ご友人、ご家族、皆様お誘い合わせのうえ、異次元のラテン解放区へお出かけください。

☆開催概要☆

名称: Latin Spirits ～シンコ・デ・マヨ～2016
 日時: 5月3日(火・祝) / 4日(水・祝) 10:00~20:00
 会場: 東京・代々木公園イベント広場
 主催: Latin Spirits 実行委員会
 エバーラスティング
 後援: 外務省、メキシコ観光局、東京都、メキシコ・日本アミーゴ会
 協賛: Corona Extra、JOSE CUERVO、京都外国語大学

☆催事などの詳細は下記にてフォロー願ひます。
 HP: <http://www.latinspirits.jp/>
 FB: <https://www.facebook.com/LatinSpiritsCINCODEMAYO/>

【編集部注：蔵野会員は主催者“エバーラスティング”の代表者。同社のURLは <http://everlasting.tv/company/>】

2016年メキシコ歴史文化講演会 『メキシコの歴史で活躍した女性たち』

メキシコ・日本アミーゴ会
(<http://www.mex-jpn-amigo.org>)

メキシコの歴史上に登場した女性たちについて、各時代の専門家である女性講師5名から解説をして戴く挑戦的な講演会です。メキシコ史の各時代に活躍した女性を通して、その時代背景を理解し、より深くメキシコを知ることが目的とする5回シリーズの講演会です。皆さまお誘い合わせのうえ是非ご参加下さい。

★開催概要(各回共通)★

日時:2016年4月6日(水)/5月12日(木)/6月24日(金)/7月29日(金)/8月31日(水) / 18:00~20:00(開17:30)

会場:メキシコ大使館別館5階「エスパニョ・メヒカーノ」 / 定員:先着順100名 / 参加費:無料

主催:メキシコ・日本アミーゴ会 / 協力:メキシコ大使館

申込:メキシコ・日本アミーゴ会(info@mex-jpn-amigo.org)宛てに「講座名・参加者氏名(フリガナ)・メールアドレス・所属 or 案内入手先(アミーゴ会だより/アミーゴ会HP/アミーゴ会会員)」を明記してメールでお申し込み下さい。

第1回講座:征服期 / 開催日:4月6日(水)

演題:「エルナン・コルテスのメキシコ征服と女性たち」

講師:伊藤滋子(いとう しげこ)さん

略歴:大阪外国語大学卒業。メキシコ、アルゼンチン他ラテンアメリカ各地に在住。『ラテンアメリカ時報』(ラテンアメリカ協会)に『歴史の中の女たち』連載中。

要旨:メキシコ征服の渦中にコルテスに運命を翻弄された二人の女性たち—タバスコの首長から贈られた美しく聡明な女奴隷マリンチェとアステカ皇帝モクテスマの娘テクイチポ(後のイサベラ)の数奇な生涯を紹介する。

第2回講座:コロニアル期 / 開催日:5月12日(木)

演題:「ソル・フアナ=イネス・デ・ラ・クルスについて~修道女でバロック詩人」

講師:田村さと子(たむら さとこ)さん

略歴:帝京大学外国語学部教授。学術博士。お茶の水女子大学卒業。メキシコ・UNAMでラテンアメリカ文学を、マドリード・コンプルテンセ大学で詩論を学ぶ。

要旨:17世紀のスペイン植民地メキシコで活躍した修道女ソル・フアナ(1648~1697)は、アメリカ大陸初のバロック詩人で、女性が社会で役割を果たすべきことを実証した大陸初のフェミニスト。宗教詩・恋愛詩・散文から代表作を読む。

第3回講座:改革期 / 開催日:6月24日(金)

演題:「メキシコ帝国再建の夢と皇后カルロッタ」

講師:立岩礼子(たていわ れいこ)さん

略歴:京都外国語大学教授。スペイン国立通信大学(UNED)地理歴史学部博士課程修了。博士(歴史学)。京都ラテンアメリカ研究所主任研究員。日本イスパニア学会理事。

要旨:ナポレオン三世とメキシコ保守派との思惑が呼応したメキシコ帝政再建劇の主役に抜擢されたのは、オーストリア皇帝の弟マキシミリアーノとベルギー国王の娘カルロッタ。夫婦は1864年6月にチャプルテペック城に入城したが、フアレスの自由主義派が勝利して1867年2月に仏軍が撤退。メキシコ帝国を救うべく皇后カルロッタは動き出す。

第4回講座:近代 / 開催日:7月29日(金)

演題:「フェミニズム運動に影響を与えた国際的画家フリーダ・カーロ(1907-1954)」

講師:山本厚子(やまもと あつこ)さん

略歴:慶応義塾大学文学部史学科卒。スペイン国立マドリード大学(現コンプルテンセ)留学。ノンフィクション作家。日本ジェンダー学会理事。

要旨:フリーダ・カーロが描いた絵画は200点余。テーマは、愛、性、自らのアイデンティティーなど多様でジェンダー問題と理解できる。時代背景、生い立ち、国際画壇登場、絵画に表現されるテーマ、フェミニズム運動への影響などを明らかにする。

第5回講座:近現代 / 開催日:8月31日(水)

演題:「女性作家ロサリオ・カステリャノス~小説作品にみるメキシコ社会と女性の生き方」

講師:洲崎圭子(すさき けいこ)さん

略歴:お茶の水女子大学大学院博士後期課程在籍。メキシコ政府奨学生としてメキシコ大学院大学に留学。専攻はラテンアメリカ文学・フェミニズム批評。

要旨:詩人、小説家、批評家、劇作家、外交官、知識人—ロサリオ・カステリャノス(1925-1974)はさまざまな顔をもつ。先住民擁護主義文学に新風を吹き込んだ小説群はチアパス女性の人生を描く。閉鎖的社会に生きる男女がどのような振舞いを期待されたかを考察し、女性作家が社会に発したメッセージを探る。現代の若手女性作家たちの活躍も取り上げたい。

[編集部注:アミーゴ会会員には既にメルマガにて講演会案内を配信済みです。また、アミーゴ会HPにもリンクがあります。]

あとがき:桜花爛漫のもと新入生の歓声を聞く季節となりました。今号も力作のご投稿を多数頂戴し、桜見物もあらばこそと編集部は所用の作業に没頭しました。リセオ高校生の受入奮戦記は受入れ家庭の基本的な考え方が反映されて、それぞれに読み応えがあります。また、再開連載中の「レフォルマに並ぶ歴史~銅像でたどる偉人案内」は誌面の関係で勝手休載しました。7月号をお楽しみに。[か2016.04.05]